学校番号	3006

令和８年度　数学科

教科	数学科	科目	数学Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新高校の数学Ａ（数研出版）						
副教材等	教科書学習ノート数学Ａ（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書とプリントを使って学習します。授業では毎回プリントを使用し、板書を写したり問題を解いたりして授業後に提出します。
・内容を理解して問題を解き、丸付け等で確認するといった流れです。
・毎回の授業プリントは評価がつけられて次の授業で返却されるので、ノートを準備し、順番に貼って保管してください。問題集と授業ノートは定期的に提出とし，平常点の材料とします。

2　学習の到達目標

・場合の数と確率，図形の性質，整数の性質について理解します。それらの内容について，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらの知識や技能を的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにします。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，基礎的な知識を身に付けている。	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質において，事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，数学的な見方や考え方を身に付けている。	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質における考え方に関心をもつとともに，数学のよさを認識し，それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	場合の数	集合 要素の個数 和の法則と積の法則 順列	a: 集合を理解し要素の個数を考えることができる。順列と組合せを計算することができる。 b: 和の法則と積の法則の違いを理解し表現することができる。順	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	ワーク

		組合せ	列と組合せの違いを判断し結果を求めることができる。 c: 集合や要素の個数，順列と組合せの関係に関心をもつとともに，それらの有用性を認識し，事象の考察に活用しようとしている。また自らの学習を振り返り、到達度を把握することができる。			シート 提出物 振り返り課題
	確率	事象と確率 確率の計算 独立な試行と確率	a: 簡単な確率の計算を適切に解くことができる。独立な試行と確率と条件付き確率の関係について，理解している。 b:さまざまな確率の計算方法を考察することができる。条件から考え方を表現し、立式することができる。独立な試行の確率と条件付き確率の違いを判断することができる。 c: 日常生活での確率の問題に関心をもち，積極的に解こうとしている。また自らの学習を振り返り、到達度を把握することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	ワークシート 提出物 振り返り課題
2学期	整数の性質	約数と倍数 ユークリッドの互除法 2 進法	a:互除法を理解し、簡単な計算を通して値を求めることができる。 b:約数と倍数の関係を理解し蘇秦数分解を用いて公約数・公倍数の関係を考察することができる。2進数の成り立ちを理解し身の回りの数を2進数で表現することができる。 c:数の性質に関心をもつとともに，それらを数学的推論の過程の考察に活用しようとしている。2進数の有用性・身近なものとの関係に興味を持つ。また自らの学習を振り返り、到達度を把握することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	ワークシート 提出物 振り返り課題

3学期	平面図形	図形の基本 角の二等分線と線分比 三角形の外心･内心･重心 円周角の定理 円に内接する四角形 円の接線 方べきの定理	a: 与えられた条件からその角や線分の比の値を求めたりすることができる。また平面図形での基本的な定理や性質を理解し,知識を身につけている。図形の性質を理解し、簡単な計算を通して値を求めることができる。 b: 平面図形関する定理や性質の違いを理解し問題に応じて判断し解くことができる。またその過程を振り返ったりすることなど,図形的な見方や考え方を身につけている。 c: 平面図形に関心をもち, 定理の有用性を認識し,図形の考察に活用しようとしている。また自らの学習を振り返り、到達度を把握することができる。立体の図形に関心をもつとともに, それらを数学的推論の過程の考察に活用しようとしている。また自らの学習を振り返り、到達度を把握することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	ワークシート 提出物 振り返り課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度